

第 1294 圖



かはらけつめい

一名 をはりけつめい・こうばふちや・ねむ
ちや・まめちや・はまちや・きしまめ

Cassia mimosoides L.

var. *Nomame Makino*.

原野ニ多キ一年生草本。莖ハ高さ30-60cm。草質ナレドモ稍剛クシテ有毛、或ハ分枝シ或ハ単一ニシテ中空ナラズ。短葉柄ヲ有シテ互生セル羽狀葉ハ長サ8cmニ達ス。小葉ハ小形ニシテ數多ク葉軸ノ兩側ニ相接シテ排列シ、長サ3-10mm許、披針形ニシテ尖リ兩縁齊シカラズ。夏秋ノ候、葉腋ヨリ小梗ヲ出シ黄色ノ一乃至二箇ノ小花ヲ着ク。萼ハ五片アリ披針形ニシテ先端鋭尖ス。五花瓣、四雄蕊、一雌蕊アリ。子房ハ密ニ短柔毛ニテ被ハレ花柱ハ上曲ス。莢ハ3cm許、扁平ニシテ細毛アリ、熟スレバ二殻片ニ開裂ス。種子ハ扁平、菱形ヲ成シ平滑ニシテ莢中ニ一列ヲ成ス。民間、莖・葉ヲ採リ茶ノ代用シテ飲用ス。和名ハ河原決明ノ意、此種能ク河原ノ砂地ニ生ズ、而シテ決明(えびすぐさ)ノ類ナレバ斯ク稱ス、又尾張決明・弘法茶・合歡茶・豆茶・濱茶・岸(?)豆ト云フ。漢名 山扁豆(誤用)

第 1295 圖



はぶさう (石決明)

Cassia occidentalis L.

北米ノ南部及ビ墨西哥原産ノ一年生草本ニシテ徳川時代ニ渡來シ往々薬用植物ノトシテ人家ニ培養セラレ。莖ハ直立シ高さ0.5-1.5mニシテ全株無毛。葉ハ互生シテ葉柄ヲ具ヘ羽狀複葉ニシテ五六對ノ小葉ヨリ成ル。小葉ハ披針形時ニ披針狀橢圓形ニシテ先端尖リ底部圓形ヲ呈シ、長サ3.6-5cmアリ、葉柄上ニハ腺體アリ。托葉ハ線形ニシテ謝落ス。夏日、梢頭葉腋ニ花梗ヲ出シ數箇ノ大ナル黄色花ヲ着ク。萼五片ニシテ卵圓形淡綠色。花瓣ハ五片ニシテ平開シ多少大小アリテ上部ノ一片ハ大ニ下ノ二片ハ小ナリ。雄蕊十箇、花絲ニ長短アリ葯ニ大小アリ。子房ハ狭長ニシテ細毛ヲ帯ビ花柱ハ短シ。莢果ハ長サ10cm内外ニシテ扁シ。葉ハ民間ニテ昆蟲ノ蟄痕ニ傳ヘテ特效アリト稱セラレ。和名ハはぶさうハ畢竟ハみ草即チまむし草ノ意ニシテまむし(蠅)ニ嚙マレシ時、此草汁ヲ傳フレバ佳ナリト謂フヨリ名ケシナリ、今奄美大島并ニ琉球ニ産スル一毒蛇ニハぶ(飯匙倩)アレドモ此ハはぶさうノ和名ハ其蛇名ニ基ケルニハ非ラズ。漢名 望江南(誤用)

第 1296 圖



えびすぐさ (決明)

一名 ろっかくさう

Cassia Tora L.

北米原産ノ一年生草本ニシテ享保年間ニ支那ヨリ渡來シ今ハ薬用ノ爲メ人家ニ培養セラレ。莖ノ高さ1.5m内外ニ達ス。葉ハ二乃至四對ノ偶數羽狀複葉ニシテ下部ノ一對ヲ成セル小葉間ニ長キ腺體ヲ有ス。小葉ハ倒卵形、先端ハ鈍頭或ハ微凸頭ヲ有シ、底部ハ銳形或ハ圓形ヲ成シ、長サ3-4cm許アリ。托葉ハ線狀針形ニシテ謝落ス。夏日、葉腋ニ一乃至二ノ有梗黄花ヲ開ク。萼片ハ長卵形ニシテ鈍頭、縁毛アリ、花瓣ハ五、倒卵狀圓形ニシテ短花瓜アリ。長短大小不同ノ十雄蕊アリテ上部ノ三葯ハ不完全ナリ。子房ハ瘦長ニシテ細毛ヲ帯ビ上方ニ彎曲シテ花柱ハ短シ。莢ハ狭長ニシテ長サ15cm許、弓曲シテ綠色ヲ呈シ、質硬シ。莢内ニ一列ニ駢ベル菱形ノ種子アリテ薬用ニ供セラレ、今日之レハはぶ茶ト稱シテ民間ニ售リ飲用ス。和名夷草ハ蓋シ蠻夷ノ異國ヨリ渡來セシヲ意味セシ稱ナラン。

第 1297 圖



はなすほう (紫荆)

Cercis chinensis Bunge.

支那ノ原産ニシテ野生ノ者ハ落葉木本ナレドモ栽培品ハ通常灌木狀ヲ呈ス、往時支那ヨリ渡來シ今ハ普ク觀賞ノ爲メ人家ニ栽植セラレ。高さ4m餘ニ達シ、葉ハ有柄互生シ、圓形ニシテ葉底心臟形ヲ呈シ先端短ク尖レリ、長サ5-8cm、幅4-8cm、質稍厚ク平滑ニシテ光澤アリ、裏面ハ黄白綠色ヲ呈シ、葉脈ハ基部ヨリ五岐シ、葉柄ハ葉片ヨリ短ク其兩端腫膨ス。托葉ハ鉞形ニシテ早落ス。四月、葉ニ先ンジテ枝上ノ處々ニ紅紫色ノ小蝶形花ヲ簇生ス。萼ハ筒形ヲ成シテ五淺裂ス。花瓣ハ五片ニシテ甚ダ不同形ナリ。雄蕊十箇ハ離生ス。莢ハ甚ダ扁平ニシテ線狀長橢圓形ヲ成シ兩端尖リ、長サ5-7cmアリテ外縫線ニ狭翼アリ、乾ケバ莢面ニ細微ナル網狀脈ヲ見ル、莢内ニ二乃至五許ノ種子ヲ容ル。和名ハ花蘇方ノ意ニシテ其花紅紫宛モすほう (*Caesalpinia Sappan* L.)木ノ染汁ナル赤色ニ似タルトテ此名アリ。

第 1298 圖



おじぎさう (喝呼草)

一名 ねむりぐさ

Mimosa pudica L.

南米ノ原産ニシテ花ノ輦美ナルト又葉ノ刺戟ニ敏感ナルトニヨリ栽培セラレ、我邦ハ天保十二年ニ舶載ス。元來ハ多年生ナレドモ通常ハ一年生草本ヲ成ス。莖ノ高さ30cm許ニシテ細毛及疎ニ刺アリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、羽片二對ヲ成シテ略掌狀ニ出デ、多數ノ廣線形小葉ヲ對生シテ排列ス。夏日、淡紅色ノ花ヲ開ク、花ハ小ニシテ球狀ニ集リ花梗アリ。萼ハ殆ド不明。花瓣ハ四裂シ、長キ四雄蕊ト一雌蕊トアリテ花柱ハ絲狀ヲ成ス。莢ハ約三箇ノ種子ヲ有シ、節アリ、表面ニ毛アリ。葉ニ觸ルバ忽ニシテ垂レ、小葉ハ相合ス。和名ノおじぎさう及ねむりぐさハ之レニ基ク。漢名更ニ含羞草・知羞草・怕羞草・怕羞花・懼内草・羞草・見諂草・屈伏草・指佞草ノ稱アリ。

第 1299 圖



ねむのき (合歡)

一名 かをか・かうか・かうかぎ・ねぶのき

Albizzia Julibrissin Durazz.

山野ニ生ズル落葉喬木ニシテ高さ6-9mニ達ス。葉ハ有柄互生シ、大ニシテ長サ20-30cm、二回羽狀複葉ヲ成シ、羽片ハ七乃至十二對、小葉ハ多數ニシテ小葉軸ノ兩側ニ翅狀ヲ成シテ對生兩列シ、長サ7-13mmアリ。夏日、小枝頭ニ花梗ヲ出シ、繖形ニ紅色花ヲ出シ薄暮前ニ開ク。萼ハ小ニシテ筒ヲ成シ、花瓣ハ合體シ唯上部ニ於テノミ五片ニ分レ、長サ萼ノ三倍許。雄蕊ハ多數、細絲狀ヲ呈シテ甚ダ長ク、唯基部ニ於テノミ不規則ニ聯合シ、紅色ニシテ美麗ナリ。蒴果ハ長サ12cm内外、扁平眞直ニシテ莢内ニ扁平種子ヲ容ル。和名ねむのきハ其小葉夜間閉ヂテ睡眠スルニ由ル、又かをか・かうか竝ニかうかぎハ合歡或ハ合歡木ヨリ轉ジ來リシ名ナリ。漢名、一ニ夜合樹ト云フ。